

バリシップに参加して B1 櫻井彩乃

平成 29 年 5 月 26～28 日、愛媛県今治市にて開催された「今治造船国際海事イベント バリシップ 2017」の見学ツアーが大阪大学と大阪府立大学合同で開催されました。趣味ではじめた自前の一服を持ち、フェリー（おれんじ 8）に乗って、いざバリシップへ！

このようなスケジュールでツアーは進行しました。

バリシップ 2017 見学ツアースケジュール

26日（金）

19:20 「おれんじ8」乗船

19:30 船上にて 夕食

22:00 出航

27日（土）

6:00 東予港着

7:00 朝食後、ブリッジ見学

8:00 下船

8:10 バスで 糸山公園来島海峡展望館 へ移動

9:00 来島海峡展望館（20分見学）

9:45 新来島どっく大西工場見学

11:00 昼食

12:00 バスで 今治造船本社工場 へ移動

12:30 今治造船本社工場見学

13:30 バリシップ会場へ移動

14:00 バリシップ会場を見学

16:00 バスで タオル美術館ICHIHIRO へ移動

17:50 造船所勤務の先輩との交流夕食会（今治国際ホテル）

19:45 バスで東予港へ移動

20:20 東予港より「おれんじ8」乗船

22:30 出航

28日（日）

6:10 大阪南港着

朝食各自、8時までに下船、自由解散



おれんじ 8

26日の夜

大阪港から船に乗り込み愛媛県へ出発です！乗船後に夕食を取った後、お決まりのようにすぐに懇親会が始まりました。懇親会では、私が人見知りということもあり、最初は府大の先輩や先生方とばかり話していました。しかし、懇親会中盤で勇気を出して恐る恐る阪大の方に話しかけてみると、思っていたよりも気さくで、そこからだんだん打ち解けていき阪大の学生や先生方ともたくさん話をすることができました。同じ海洋工学系の学科なのに、府大と阪大で雰囲気こんな異なるのかと驚くとともに、府大海洋の良いところは教授と学生の距離が近いところだと再認識することが出来ました。

27日

この日がバリシップのメインイベントです。

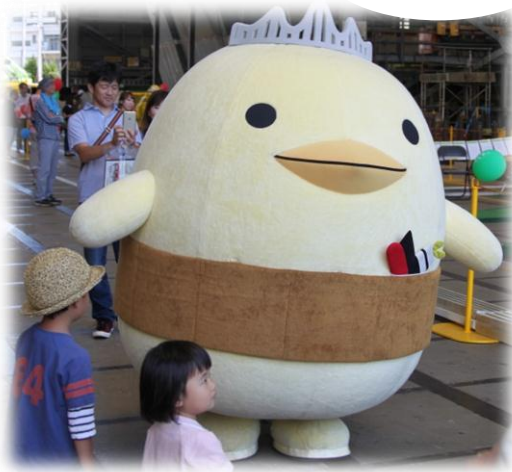
朝5時半に船内放送に起こされ、まだ眠い中6時ごろからみんなで朝食をとりました。ポンジュースや愛媛県産の卵が置いてあり、愛媛県についてののだなと実感がわきました。

7時からブリッジを見学した後、新来島ドックと今治造船の2つの造船所を回りました。新来島ドックではPCC（自動車運搬船）を、今治造船では船底や新造船見学をしました。そこで見たプロペラやエンジンは今まで見たこともない大きさに、ぽか〜んと口が開いてしまいました。大きさに驚く一方で、船底がドックの地面との接触により傷つかないように工夫されていることに気づき、船は技術者の愛であふれているんだなと思いました。また、船員たちの居住区も充実していたので、船員になりたいとまで思ってしまいました。この造船所見学で見たものは、普段では滅多に見ることのできないものであり、これから海洋システム工学課程で学ぶであろうことを実際に自分の目で見て体感することができました。少し心残りなのは、各造船所で対応してくださったOBさんにあまり質問ができなかったことです。今度訪れた時にはOBさんと深い話ができるように、船や海洋のことを学んでいきたいと思います。

次はバリシップ会場の見学です。そこでは、プロペラやセンサー、船に塗る塗料などいろいろな企業があり、様々な部品から船ができていたのだなと思いました。



今治造船にて



今治市マスコットキャラクター バリィさん

その後、タオル美術館を訪問したのちに、今治国際ホテルでOBの方との懇親会が開かれました。そして、再びオレンジフェリーに乗って大阪に帰ります。夜は甲板できれいな星を空いっぱいに見ることができて感動しました！カメラの腕があればみたままを写せるのに・・・と少し悔しい思いをしたので、これからもっと練習します。

28日

この日は朝6時ごろに大阪港に到着しました。残りは家まで帰るだけなのですが、今回のツアーが楽しかっただけにとても寂しく感じてしまい、身支度に時間がかかってしまいました。7時には下船し、名残惜しくも楽しかったバリシップツアーは終了しました。



今治造船にて

最後に

海洋の泊りがけの行事は学外合宿に続いて二回目でしたが、今回は大阪大学の方も一緒に行くということもあり、人の輪が広げられるとわくわくする一方で少し不安がありました。しかし、今回も様々な人に助けられて楽しく過ごすことができました。最後に今回のツアーを企画してくださった先生方、またOB、OGの皆様、ありがとうございました。



新来島ドックにて